

はばたき

青少年育成さいたま市民会議会報

vol.41

令和8年9月30日

発行・編集

青少年育成さいたま市民会議

さいたま市浦和区常盤4丁目4番4号

(さいたま市子ども・青少年政策課内)

電話 048-829-1716

「きりんずべりだう」

さいたま市立野八幡小学校 2年

高橋 こはなさん

デジタル版では表紙絵や写真を
カラーでご覧いただけます



トピックス

さいたま市いじめ問題救済相談室の開設

市内在住または在学する児童または生徒からいじめの相談を受け、解決に向けた支援を行うため、市長部局に「いじめ問題救済相談室」を開設しました。

本人だけでなく、保護者や関係する大人など、どなたでも相談することができます。

相談員やいじめ問題救済委員会が、子どもにとって最もよい解決方法と一緒に考えます。一人で悩まず、まずは電話やメールで相談してください。

開所日

火曜日・木曜日 17:30～20:00

土曜日 14:00～20:00



詳しくはこちら↑

相談方法

電話 子ども用 0120-510-931 (無料)

おとな用 048-826-5927

メール kodomo-kyusai-saitama@outlook.jp

会長挨拶

子どもたちに希望を届ける活躍

青少年育成さいたま市民会議 会長 石川 義久



この夏、多くの方がFIFAワールドカップでの熱戦に胸を躍らせたことと思います。特に、木崎中学校出身のゴールキーパー・鈴木彩艶選手が世界の舞台で見せた堂々たるプレーは、子どもたちに夢と希望を与えてくれただけでなく、

私たち地域の人々にとっても大きな誇りとなりました。困難な場面でも果敢に挑み、仲間を支える姿には、スポーツの素晴らしさだけでなく、努力を積み重ねることの大切さが表れていました。その姿は、「自分も頑張ってみよう」と思う子どもたちの背中を押してくれることでしょう。

私たち青少年育成さいたま市民会議も、地域の皆様とともに、子どもたちが安心して成長し、夢に向かって挑戦できる環境づくりに努めてまいります。

子どもたちの可能性は無限です。一人ひとりが希望を持ち、自信をもって未来へ歩んでいけるよう、今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

大宮区 桜木地区会

体験は好奇心や探究心を育む大切な財産

本会では、年間を通して「おもしろサイエンス」「親子タ涼み会」「親子等交流事業」「JR大宮車両センター見学」など、多彩な体験活動を実施しています。今年七月の「おもしろサイエンス」では、大宮北高校サイエンス部と桜木中学校情報科学部の生徒と一緒に「つかめる水を作ろう!」に挑戦し、子どもたちは科学の不思議



おもしろサイエンス「つかめる水を作ろう!」

に目を輝かせていました。こうした体験が好奇心を芽生えさせ、その後の学びへの意欲や探究心を育む大切な財産となっています。これからも、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの健やかな成長を見守っていきたいと考えています。

浦和区 浦和区連絡会
活動のあり方について



浦和区連絡会は研修集会として毎年講演会を行っていますでしたが、来年度以降の事業内容を見直す方向で検討しているところです。

人口増加が著しい浦和区では在籍児童数が千人規模の小学校が多く、その一方で地域活動を拒否する住民も増える傾向があるため、各地区会は事業実施に大きな負担を抱えるようになっていきます。また、役員のなり手不足と高齢化も区内共通の課題です。

事業を仕分けし、

子どもたちのために必要な活動に絞り込んで負担を軽減することが、地区会の継続、ひいては連絡会の持続可能性につながることを考え、今後の活動のあり方を模索しているところです。



全体会で情報交換中

岩槻区 川通地区会

めいっばい楽しい「ふれあい学習」

当地区会の小学校は百人を僅かに超える小規模校です。その中で在籍児童の三割を超える人数が参加し、リーダー率七割弱を誇る行事が「ふれあい学習」です。

近辺の施設を利用し、体験学習とおいしい食事を楽しむバス旅行です。一昨年は青少年宇宙科学館と歴史と民俗の博物館で、勾玉作りや藍染めを体験しました。昨年はつくばエキスポセンターで、科学の遊びを楽しんできました。今年は茨城自然博物館に行きます。

中学生ボランティアも年々増加し、活動も充実しています。物価の上昇に苦慮していますが、補助金を十分に有効活用しています。



しゃぼんだまに入っちゃった♡

中央区 与野南地区会

子どもたちと地域を繋ぐ



育成会活動のひとつとして毎年恒例の「お正月のつどい」があります。

与野南中学校区の子どもたちを中心に地域のみなさんとお正月を楽しもうという伝統的なイベントで日本文化の良さを体験すること、地域の絆を深めることをねらいとしています。

大戸ばやしによるお囃子が流れる中、子どもたちは地域の人やボランティアとして参加している与野南中学校生とお餅つきや羽根つき、郷土かるたなど昔遊びの体験を楽しんでいます。

自治会やおやじの会による焼き芋や焼きそば、地域のお店のお菓子も配られ、地域全体で盛り上がるイベントです。



お囃子体験も楽しいね!

こんな活動
やっています



地域の輪

緑区 三室地区会

目指せ! 持続可能な育成会活動

三室地区会では、生活スタイルや地域の環境の変化に対応し、子どもたちを中心に世代を超えて地域住民の絆を深め、持続可能な育成会活動を目指しています。そのため、この度規約の見直しや組織の再編、活動内容の見直しを行い、再始動しました。育成会が主催する「みむろっ子祭り」や「野外映画会」では、三室中学校の生徒にボランティアとして積極的に参加してもらっています。誰でも楽しく可能な範囲で世代を超えて多くの地域の皆さんに関わっていただける活動を目指しています。今後も育成会活動の仲間を増やし、若い人材の育成や発掘を進める予定です。



みむろっ子祭りでお餅つき

桜区 土合地区会

ボランティアと地域連携



年間の主な行事としては、夏祭り前夜祭「子ども広場」、夏休み納涼花火大会、夏休み親子日帰り研修、親子わら細工講習会、親子星空教室などの体験学習を実施しています。運営は、地区会役員・学校をはじめ自治会や地域の方々、小・中学校PTAが協力して行っていますが、これらの行事では、中学校の協力もあり、行事ごとに十数人の中学生ボランティアが運営や指導のお手伝いをしてくれます。中学生の感想は、「自分が小学生のころを懐かしく思い出しながら楽しくできます」。今や中学生ボランティアは、地区会になくてはならない大きな存在となっています。



土合小の夏休み納涼大会

南区 西浦和地区会

子どもの創造力を育む

当地区会では、子どもの健全な育成を目的に「わくわく遊び広場」や「スポーツレク」「お楽しみ会」「花育講座」など年間を通じた交流活動を行っています。地域の方々と連携し、開かれた育成会を目指しています。

今回は、創造力を育む「花育講座」をご紹介します。テーマは「花を使って自由に絵を描こう」。花を鑑賞するものから「表現する素材」へと捉え直す新しい試みです。花を分解したり茎をきったりする初めての作業に最初は戸惑う子どももいましたが、素材と向き合ううちに夢中で手を動かし、豊かな想像力を膨らませながら、個性あふれる作品を創造しました。これからも、日頃できない体験を通じて、子どもたちの創造力を育む活動を推進してまいります。



すてきにお花が変身!

南区 別所小地区会

親子でソフトバレーボール大会!

当地区会は地域の子どもたちの健やかな成長を見守っております。コロナ以降、「親子でソフトバレーボール大会」を低学年・高学年の部に分けて開催しています。柔らかいボールを使うため、初心者や運動が苦手な子ども安心。講師の指導のもと、親子や先生方も一緒に基本練習や試合を楽しみます。「お母さんやお父さんと練習できてうれしかった」「親子の絆を深めることができた」と好評で、世代を超えた交流の輪が広がっています。

また秋の浦和別所小まつりでは、地域の皆様や中学生ボランティアにもお手伝いいただき、クリスマスリース作りで参加協力しています。



この一瞬を全力で! みんながコートの主役!

青少年健全育成研修会

開催日

令和8年7月9日（木）

会場

さいたま市産業文化センターホール

演題

「助産師が伝える 大人も学ぶ『いのちと性』の話」子どもの心と体を守るために」

講師

一般社団法人T A G 代表
なないる助産院 院長

田川 智美氏



講演中の田川氏

今年度は、一般社団法人T A G 代表及びなないる助産院院長である田川 智美 様に講演を依頼しました。

田川様は、助産師として二十年以上の経験を持ち、地域での母子支援に携わるほか、小・中学校や保護者向けに「いのちと性」をテーマとした講演活動を展開されています。

講演では、助産師の専門的な視点から、子どもの心と体の発達やいのちの大切さ、性に関する正しい知識

についてご説明いただきました。

思春期の子どもたちを取り巻く環境や課題を踏まえ、自分や相手を大切にする心の大切さを考え、また、インターネットやSNSの普及に伴うリスク、子どもが安心して相談できる環境づくり、家庭や地域で大人が果たす役割についてもご説明いただき、子どもの心と体を守るために必要な理解と対応のポイントを分かりやすく伝えていただきました。

なお、参加者一五四名のうち、八一名から感想をいただきました。紙面の関係で一部をご紹介します。

【参加者より】

学校で十分な性教育を受ける機会がなかった世代として、今回改めて親として学ぶことができました。性教育は単なる知識ではなく、自分の命や体を守るために欠かせない大切な学びであり、誰にとっても必要なものだと感じました。

（P T Aからの参加者）
親から子へ伝えるにたい内容ですが、ぜひ聞いてほしい大切な話だと感じました。子どもたちの疑問に寄り添う内容で、大人になっても役立つ学びだと思います。

（P T Aからの参加者）
子どもたちが成長に伴う変化を受け入れられるよう、大人も学び寄り添うことの大切さを感じました。このような講演を受けられる子どもたちは幸せだと思います。（地区会からの参加者）

これからの行事予定

11月	青少年健全育成非行防止キャンペーン
各区で実施	
12月10日(木)	十日市青少年育成巡回活動
西区・北区・大宮区・見沼区	
12月12日(土)	十二日まち青少年育成巡回活動
桜区・浦和区・南区・緑区	
12月20日(日)	令和8年度「青少年の主張大会」
さいたま市産業文化センター	
12月下旬	年末巡回活動
2月20日(土)	青少年育成推進大会
さいたま市産業文化センター	

「青少年育成
さいたま市民会議」とは…?



活動方針・重点目標

一伸びよう 伸ばそう 青少年一

- 1 青少年の社会参加活動の推進を図る。
- 2 青少年健全育成のための環境浄化活動の推進を図る。
- 3 青少年健全育成・いじめ撲滅について市民啓発活動の推進を図る。
- 4 各地区独自の事業を充実させる。

令和8年度 青少年育成さいたま市民会議 組織一覧

(敬称略)

地区会 (地区会長名)				関係諸機関・団体	
西区	指 扇●(矢那瀬春代) 内 野 (林 優子)	馬 宮 (木下國臣)	植 水 (相川和子)	4	□さいたま市立小学校校長会 (緒方健二) □さいたま市中学校長会 (宮内和典) ●さいたま市 P T A 協議会 (和田洋樹) さいたま市よい本を読む運動推進員会 さいたま市民生委員児童委員協議会 さいたま市自治会連合会 (公社) 埼玉中央青年会議所 さいたま市老人クラブ連合会
北区	植 竹 進 (菊池敏子) 森田敏男	宮 原●(宮島和宣)	大砂土 (鈴木健司)	4	国際ロータリー 2770 地区第1グループ 国際ロータリー 2770 地区第2グループ 国際ロータリー 2770 地区第3グループ 国際ロータリー 2770 地区第4グループ ライオンズクラブ国際協会 330- C 地区
大宮区	大宮南○(橋本正晴) 氷 川 (波多野裕) 大 成 (小野安史)	中 部 木 (久世晴雅) 西 山 (西山幸代)	大宮東 (佐伯加寿美) 三 橋 (新藤信夫)	7	浦和警察署少年非行防止ボランティア連絡会 浦和東警察署少年非行防止ボランティア連絡会 浦和西警察署少年非行防止ボランティア連絡会 ●大宮警察署少年非行防止ボランティア連絡会 (鈴木健司) 大宮東警察署少年非行防止ボランティア連絡会 大宮西警察署少年非行防止ボランティア連絡会 岩槻警察署少年非行防止ボランティア連絡会
見沼区	大砂土東●(鶴沢 勇) 片 柳 (小山真司)	春 岡 (田中秋弘)	七 里 (佐々木崇)	4	さいたま浦和地区保護司会 さいたま大宮地区保護司会 さいたま岩槻地区保護司会 さいたま浦和地区更生保護女性会 さいたま大宮地区更生保護女性会 さいたま中央地区更生保護女性会 岩槻蓮田地区更生保護女性会
中央区	与野西 (吉野喜八) 与野東 (井上久雄)	与野南 (町田守正)	八王子●(寺井正直)	4	さいたま市ボーイスカウト協議会 (井上久雄) さいたま市ガールスカウト連絡協議会 さいたま市子ども会育成連絡協議会
桜区	大久保●(土橋勇司) 田 島 (深井利恵)	土 合 新 (向井義博) 開 充 (大貫 充)	栄 和 中 (田澤 崇) 島 (田辺雄一)	6	
浦和区	北浦和 (小宮秀昭) 本太小●(田中喜代美) 常 盤 (志水 正) 岸町小 (篠崎繁雄)	針ヶ谷小 (富岡大輔) 浦和高砂 (青山恭之) 上木崎 (渋谷和男) 大 東 (山崎徳平)	仲 本 (芹澤妙子) 仲町小 (城嶋文雄) 木 崎 (金子 康)	11	
南区	谷 西 (柴田菊子) 浦和 (江添信城) 辻 蔵 (関根大輔) 文 蔵 (神庭一英)	南浦和 (高野孝和) 別所小 (町田隆治) 沼影小 (西井正憲) 浦和大小●(萩原章弘)	大谷場小 (小田 聖) 大谷場東 (会田耕吉) 大谷口 (野口保仁) 善 前 (本 修)	12	
緑区	三 室 (島海修一) 野 田 (石田吉伸)	尾間木 (今井正樹) 大 門 (増田弘明) 美園北 (林 伸一)	原 山●(桑原良子) 道祖土○(石川義久)	8	
岩槻区	岩 槻 (田口正信) 新 和 (大塚邦弘) 河 合 (杉山和男)	柏 崎 (田中泰之) 川 通 (金子敬一) 東岩槻 (平田あつし)	和 土 (佐藤行雄) 慈恩寺●(新井森夫)	8	

○区内における地区会の連絡協調を目的として、各区連絡会が設置されています。(代表者は各区常任理事)

◎会長 ○副会長 ●常任理事 □監事

○専門事項の調査・立案・審議・執行のため、各委員会が設置されています。(括弧内は委員長名)

令和8年8月現在

運営委員会(委員長代行 荻原たつみ) 補導委員会(植村嘉明) 広報委員会(宮島和宣)